

第一部 講演

「知らなかった、僕らの日本」

講演：アーサー・ビナード氏

詩人、絵本作家、ラジオパーソナリティ

アメリカのミシガン州生まれる。五大湖の魚と水生昆虫に親しんで育ち、高校の時から詩を書き始める。ニューヨーク州の大学で英文学を学び、卒業と同時に来日。「釣り上げては」思潮社中原中也賞、「ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸」で日本絵本賞、他に数々の賞を受賞。

現在はラジオパーソナリティや SNS でも大活躍。

第二部 パフォーマンス

スペインフラメンコショー・・・

ESTUDIO KEIKO 石川慶子フラメンコスタジオ

石川慶子氏は清須市と姉妹提携都市スペインのヘレス市（フラメンコ発祥の地）で開催されたフラメンコ国際大会でも優勝されています。

Sergio Aranda セルヒオ・アランダ氏 / ダンサー

Migues De Badajoz ミゲル・デ・バダホス氏 / 歌

Emilio Maja Cortes エミリオ・マジャ・コルテス氏 / ギター

ESTUDIO KEIKO 舞踊団：今回は、阿部美如氏、児島知那美氏、関口知世氏、中塚真梨子氏、野路智子氏、藤田綾子氏、向井佳美氏の 7 名。

本場フラメンコショーをお楽しみください。



演 目



1. Sevillanas セビジャーナス（全員）
セビリア地方の春祭りの曲。一週間、昼夜にわたって、老若男女ともに町中をあげて楽しめます。
2. Guajiras グアヒーラ（セルヒオ・アランダ&石川慶子）
植民地であったキューバの曲がスペインに逆戻りし、溶け合ってきた陽気でゆったりした曲。扇子を使って踊られることが多い。
3. Malaguena マラゲーニャ（ミゲル・デ・バダホス）
スペイン南部の海辺の街、マラガの民謡がもとになった伝統的なフラメンコの曲。自由リズムで表現豊かなメロディーが特徴。
4. Farruca ファルーカ（セルヒオ・アランダ）
北部ガリシア地方の民謡が起源と言われる曲。エレガントさと同時に力強さを調和させ、男性舞踊手によって多く踊られます。
5. Cana カーニャ（石川慶子&ESTUDIO KEIKO 舞踊団）
山岳地帯ロンダを讃えた、厳かなセレモニーのような奥深い優雅さ。そしてメランコリックで激しく力強さに溢れる曲。
6. Alegrias アレグリアス（セルヒオ・アランダ）
喜びという意味を持つ、カディス地方発祥と言われる曲。海辺の町に似合う華やかで軽快な、フラメンコ舞踊の代表曲です。
7. Finale フィナーレ（全員）
最後に全員でフィン・デ・フィエスタ（お祭りのクライマックス）！ヘレス発祥の Bulería ブレリアという曲で賑やかに締めくくります。

※演目は都合により変更になる場合がありますのでご了承ください